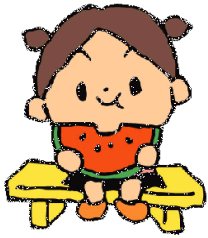




8月



あっという間に8月です。テレビでは、オリンピックでの活躍が放映され、感動的なシーンが多々報道されています。しかし、熱中症のニュース報道も多くなってきました。室内でも熱中症になりますので、エアコンの活用や水分補給をこまめに行い、熱中症にならないようにしましょう。

また、赤ちゃんのうちは、ベビーカーや抱っこ紐でのお出かけをするときでも、熱中症対策が必要です。短時間でも外に出るときは、帽子をかぶらせたり、保冷シートを使ったりして、熱がこもらないようにしましょう。体が熱くてぐったりしているときや、顔色が悪いときは、熱中症のサインです。すぐに涼しい場所に連れていき、水分補給をし、首や脇の下を冷やしてあげるとよいでしょう。さらに夏は、細菌の繁殖もしやすく、プール遊びで体の接触など感染症が広がりやすい時期でもあります。お子さんの体調管理に十分配慮し、早期発見・早期治療につなげたいですね。



多久市子育て支援センター“でんでんむし”
新規登録者 2000組を達成！！

子育て支援センター“でんでんむし”は、今年の7月18日に新規登録者2000組を迎えました。ご利用ありがとうございます!!

昨年から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用制限などもありますが、これからも、子育て支援センター“でんでんむし”は、ゆったりとくつろぐことができ、子どもたちの笑い声や、ママたちの楽しい語らいが聞こえてくる支援センターをみなさんと共に作っていきたいと思います。どうぞお越してください。

～ 子育て支援センター「でんでんむし」の7月のイベントから ～

「たなばた会」1日
1日は七夕会。親子で飾りを作ったり、短冊に願い事を書きました。さて、願い事は…? 「みんな元気に仲良く…。」 「〇〇見知りがなおりますように…。」 「元気に楽しく…ますように。」 「〇〇ちゃんに早く会えますように…」など、我が子に対して、思い思いの願いを書いて、笹に飾り付けました。楽しいひとときを過ごされました。参加ありがとうございました。

22日「子育てイベント～親子で一緒に遊びましょう～」
今回のイベントは、佐賀女子短期大学の学生さんが手作りのおもちゃを持ってきてくれました。手作りのおもちゃは、とても暖かみがあり、子どもたちも大喜び!! 学生さんと一緒に歌や手遊びなど、思い出に残るイベントとなりました。参加された方からも「手作りのおもちゃコーナーは様々な工夫がされており、子どもも興味津々でした。」など、とても好評でした

☆連絡先：多久市児童センター内|子育て支援センター|☆

今月のメニュー

- 5日 10:30～ 「ママカフェ」
 - 12日 14:30～ 「食育相談会」
 - ・講師：佐賀女子短期大学 助手 西原 由紀先生
 - 17日 10:30～ 「お誕生日おめでとう」
 - 19日 10:30～ 「赤ちゃん広場」
 - ・演題：「にこにこふんわり親子でふれあい遊び」
 - ・講師：佐賀女子短期大学 准教授 山田久三江 先生
 - 26日 10:30～ 「子育て講演会」
 - ・演題：「『見える』から『見る』へ ～食・遊・ことば～」
 - ・講師：小規模保育園なないろ主任保育士 福本 恵 先生
- ※全ての講座、イベントで託児あります。
[TEL 0952-37-1117] (みんな・いっしょに・いいな)